

子宮体癌の治療のために受診中あるいは受診経験のある
患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に対するご協力のお願い)

獨協医科大学埼玉医療センター産科婦人科科では、上記の病気で受診された方の診療情報（カルテ情報）を使用して臨床研究を実施いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、ご協力いただけない場合であっても今後の治療に不利益を受けることはございません。

本研究への協力を望まれない患者さんおよび本研究の詳しい内容（実施計画書・関連資料等）について閲覧になりたい方は、下記の【問い合わせ先】までご連絡をお願いします。

【研究課題名】

子宮体癌に対するロボット支援手術：da Vinci と hinotori の比較観察研究

【研究の目的】

この研究では、子宮体癌に対するロボット支援手術において、da Vinci® Surgical System（Intuitive Surgical 社）を用いた場合と hinotori™ Surgical Robot System（メディカロイド社）を用いた場合で手術成績に差があるかを検証することを目的としています。

【対象となる方】

子宮体癌または子宮内膜増殖症の患者さんで 2018 年 1 月 1 日から 2025 年 6 月 30 日までにロボット支援手術を受けた方

【使用する診療情報】

使用する診療情報は以下のとおりです。なお、収集したデータは、研究責任者のもと適切に保管・管理致します。

カルテ情報：診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（病理組織レポート）、手術記録

【研究期間と参加予定人数】

この研究は当院臨床研究倫理審査委員会承認後、病院長許可日〔2025 年 8 月 9 日〕から 2026 年 12 月 31 日まで実施され、約 200 名の患者さんにご協力していただく予定です。

【個人情報の保護】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを特定出来る個人情報は削除し、収集されたデータは、個人が特定できないよう通し番号などで匿名化されたのち解析を行います。
また、使用した検体やカルテ情報を廃棄する際も個人情報を削除して廃棄いたします。

【データの保管】

この臨床研究によって得られたデータは、鍵やパスワードなどで保護し、第三者へ漏洩することがないように厳重保管され、研究の中止あるいは終了後 5 年または最終公表 3 年のいずれか遅い日まで保管されたのち、適切に廃棄されます。

【結果の公表】

この研究の研究成果は日本産科婦人科内視鏡学会で発表、日本産科婦人科学会誌へ投稿される予定ですが、その際も患者さんを特定できる個人情報は公表いたしません。

【研究責任者】

獨協医科大学埼玉医療センター 産科婦人科 飯田 泰志（准教授）

【問い合わせ先】

埼玉県越谷市南越谷 2-1-50

獨協医科大学埼玉医療センター 産科婦人科 担当者：飯田 泰志（准教授）

電話番号：048-965-2665 9 時から 17 時

以上